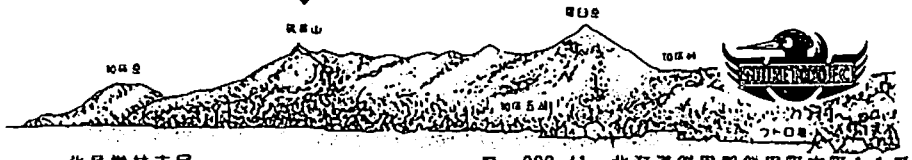
平成５年４月　第２４号

知床の森から



北見営林支局
知床森林センター
〒 099-41　北海道斜里郡斜里町本町１１番地
☎ 01522-3-3009　FAX 01522-3-3160

― 魅力的な新設定コースを楽しむ！ ―

「歩くスキー早春の知床ウオッチング」

３月１６・１７日の両日、第16回　森林レクを海別岳山麓を舞台に実施しました。

両日とも絶好の日和とはいえませんでしたが、積った雪の風情や大気の感触はまぎれもなく春を感じさせるものでした。

新しく設定されたこのコースは、水音を聞きながらの渓流沿い、天然林や人工林の林間、流氷を浮かべて広がるオホーツク海の眺望、そして最後は茫々と広がるオホーツク海を右手に、ダイナミックに一気に滑れるような広大な牧草地の雪原などが順々に展開する魅力的なコースです。コース沿いにはキタコブシの新芽や、散り残しのノリウツギ（サビタ））の花、クマゲラがあけた孔だらけの立木、キタキツネなどの足跡が見られ、厳しい自然環境が作り出した天然林の表情豊かな素顔が見られます。

全コース９キロメートル３時間ほどの「歩くスキー・早春の知床ウオッチング」、遠く清水町・芽室町などの遠来参加や初参加の方々を含めた延べ４３名のみなさんは、このイベントと新しいコースを十分堪能した様子でした。

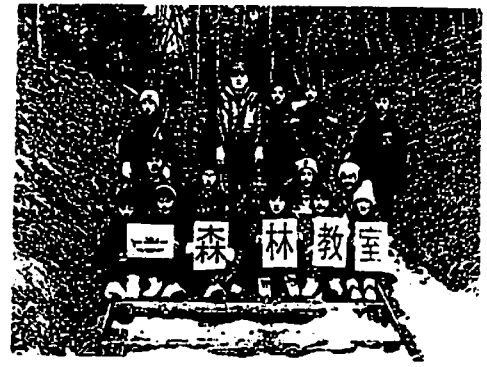
職員異動のお知らせ

４月１日付けをもって、技術専門官に　志村英男がなりました。

また自動車運転手の　島山久美氏が定年退職され、後任に　高橋貞雄が着任いたしました。今後ともご指導ご支援のほどお願いいたします。

歩いた　滑った　森の中！

第１回森とのふれあい「親子歩くスキー」



３月２６日、第１回の森林教室を「森とのふれあい　親子歩くスキー」と銘うって実施しました。場所は斜里町市街地のごく近くの国有林で、斜里町の小中学生男女１７名のお子さんだけの参加となりました。

コースは全長３キロメートル、２時間コースで登り下りがありそのほとんどが森の中です。日頃スキーに親しんでいる子供達も森の中でのスキーは勝手が違うとみえ戸惑っているようでした。でもみんな元気者で声を弾ませ目を輝かせていました。森の中でのセンター職員の説明をイヤホーンで聞きながら全員コースを回りました。

最後に記念写真を撮りセンター所長の「これからも楽しく森について知る行事を予定しています、また参加してください」ということばにうなずきながら、記念品を手に元気に帰って行きました。

◇ 目ざめる知床！ ◇

時折戻る寒さがあっても、知床の山々は長い眠りから目覚めつつあります。強くなった日差しが雪面をまるやかに変え、渓流の水しぶきも一段と躍っています。小鳥の声も弾んで聞こえ、群れる鹿は道路近くに姿を見せるようになりました。平野部の彼方にそびえる知床の高山もよりくっきりとした輪郭をみせ、流氷の漂う水平線に沈む夕日は大きな火球のようです。豊かな自然と景観に恵まれた知床は、いま春に向かってスタートを切り、生気溢れる装いでわたしたちに感動を与えてくれるのも真近かです。